

HEART to HEART



令和7年7月25日(金)発行

「Heart to Heart」は、外国語活動・外国語科・会話科通信として本校の特色ある活動を中心にご紹介していきます。よろしくお願いします。

ふれあい文化教室(3～6年生 会話科)

6月27日(金)に、宇都宮かるた会から3名の講師をお招きし、2校時に3, 4年、3校時に5, 6年児童が参加する「ふれあい文化教室」が行われました。冷房が効いた体育館で百人一首に親しみました。

かるた会の方の紹介の後、宇都宮と百人一首の関わりについて、紙芝居で分かりやすく説明してくださいました。その後に、デモンストレーションを見学させていただきました。札を並べ、わずかな暗記時間の後に、ものすごいスピードで札をとる様子に圧倒される児童が多く、歓声が上がっていました。

取り方が分かったところで、児童が2人組で札を覚えることからスタートしました。今回は100枚の中から、10枚の札を覚えました。覚え方などを丁寧に指導していただき、上の句を聞いてすばやく反応できる児童が増えました。また、札の取り方や手の置き方もご指導していただきました。札を覚えたところで、いよいよ試合です。お手付きをしないように注意しながらも、相手より少しでも早く札を取ろうとするなど、白熱した戦いが繰り広げられました。



動物の言い方を覚えよう！(1年生 外国語活動)



7月3日(木)に、1年生の「きよきたふれあい楽習」を行いました。たくさんの保護者の方が参加してくださり、子どもたちはいつも以上にやる気いっぱい授業が始まりました。今回は留学生のヘイデンさんも一緒に授業に参加しました。

最初に、お家の方も一緒に、体を動かしながら元気に歌を歌いました。英語の歌を歌った後は、フォニックスです。フォニックスは発音と文字の関係を学ぶ音声学習法で、本校特別のカリキュラムです。その後に、アンディ先生が持っているカードに描かれている動物を当てるゲームをしました。知っている動物を英語で言いながら、ゲームに参加することができました。

次に動物の言い方をアンディ先生に教えてもらい、みんなで練習をしました。

最後に二人組になって、カードゲームをしました。アンディ先生やヘイデンさんの発話を聞いて、聞こえた単語の絵を見つけ、ハエ叩きでカードをタッチしました。子供同士だけでなく、おうちの方とも対戦をし、楽しく活動しました。活動が終わった後、子供たちは、「楽しかったです。」「また、ゲームをやりたいです。｣と笑顔で話していました。



好きかどうかをたずね合おう(3年生 外国語活動)

7月10日(木)に、3年生の「きよきたふれあい楽習」を行いました。「Rainbow Song」を英語で歌った後に、教科書のリスニング問題で好きかどうかを尋ね合うやりとりを聞いたり、チャンツを歌いながら表現に慣れ親しんだりしました。保護者の方が2名参加してくださっていたので、その2名の方の好みについて予想し、好きかどうかをみんなで尋ねました。予想が当たった歓声や予想外の意外な一面を知った喜びなど、大いに盛り上がりしました。

その後には、友達を探すゲームをみんなで行いました。子供たちが顔を伏せた状態で、担任が好きかどうか尋ねる質問をいくつか行い、「Yes.」と「No.」の人数を黒板に書き出しました。「No.」の人数が少なかったので、今回は好きではないと答えた数少ない友達を探しました。友達と次々と質問し合い、最後には、見つけた友達を紹介し、みんなの前で再度質問し確認しました。予想をもとに的を絞って質問したり、とにかく多くの友達に質問して回ったりと、「見つけたい」という思いから、意欲的に活動していました。友達だけではなく、教室にいる先生方や保護者の方にも積極的に質問する様子も見られ、好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいました。

子供たちからは、授業後に「楽しかった。」という声がたくさん聞かれました。また、友達の新たな一面を知った喜びの声も聞こえてきて、コミュニケーションを楽しんだ様子が伝わってきました。



フルーツポンチを作ろう！(2年生外国語活動研究授業)

7月16日(水)に、2年生の外国語活動の研究授業を行いました。果物の英語に慣れ親しみながら、みんなが好きなフルーツポンチを作るために、どんな果物が好きかについてやり取りをしました。

大塚先生が好きな果物を予想するゲームでは、好きそうな果物を3つ選んで、大塚先生に好きな果物を尋ねました。予想が当たった児童からは歓声上がり、外れた児童からも予想外の回答に驚く声上がり、やり取りを楽しんでいました。



いたグループの友達が、タブレット上の果物を器に移し、友達の好みにも気付くなど、コミュニケーションを楽しんでいました。

グループでのフルーツポンチ作りでは、タブレットを活用し、好きな果物を尋ねたり、それに答えたりしました。友達の好きな果物を聞いて、タブレット上で果物を器に入れていきました。一人ずつ好きな果物を答えられるように、グループのみんなで「What fruit do you like?」と尋ねて、「I like melons.」などと好きな果物を答え、それを聞

